

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングが数名の職員によって実施されていたが、繰り返し同じ内容となっている。介護計画の内容においても繰り返しが多い。	介護計画を見ただけで、誰のプランか判断できる、「その人らしさ」を反映したプランにする。	「その人らしさ」が実現できる目標設定や、その人にあったプランニングをしていく。その為には管理者、計画作成担当、介護支援専門員全員でチェックをする。	12ヶ月
2	4	年6回の開催だが、地域包括支援センター職員と岐阜市の役所の方の参加が多く、家族会の延長となっている。	自治会長様、老人会等近隣の方、また新たな事業所の参加をお願いし、多種多様な意見を頂戴できるようになる。	すでにごあいさつ回りを数件実施。良い反応を頂いている。今後参加して頂けるように働き続ける。	8ヶ月
3	20	職員の離職があり、人員配置が薄い。馴染みの場所や、喫茶店、スーパー等行く機会が少なくなっている。	ご利用者様との外出する機会が今より月の平均で2回以上増やす。	利用者様の行きたいところなどのニーズは拾えている。あとは具体的な日程を決め実現する。それと並行し、スタッフへの研修を行い、個々のレベルを上げる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。